

接触事故防止を徹底 茨城の土地区画整理現場 で佐藤渡辺の石井社長

佐藤渡辺の石井直孝社長は14日、阿見町荒川本郷第二土地区画整理組合の発注で佐藤渡辺・オービー建設JVが施工中の「阿見町荒川本郷第二土地区画整理事業造成工事」（茨城県稲敷郡阿見町）の現場で、安全パトロールを行った。石井社長のほか、堂尻伸二安全環境部長、関東支店の橋本秀浩支店長、平井明工事部長、小林修安全環境部長、茨城営業所の辻伸基所長が参加した。

パトロールは、建設業年末年始労働災害防止強調期間に合わせ



て、経営トップによる安全意識の高揚を目的に行われ、進捗状況の確認と安全衛生管理活動を確認した。

橋本支店長は「6紘の大型造成工事だが、安全管理、現場内の整理整頓が徹底されていることを確認した。引き続き、安全第一を厳守し、完成を目指してほしい」と指示した。

石井社長は講評で「当日は基盤の整地作業と道路側溝の埋め戻し作業だったが、それぞれ安全に作業していることを確認した。広い現場ではあるが、作業誘導員を配置してダンブや重機との接触事故防止に努めてもらいたい」と呼び掛けた。

